

(1) 關西共同火力尼崎發電所全景・第1期工事によるものにして貯炭場側より望む。

關西共同火力尼崎發電所工事

關西共同火力發電所は阪神地方の電力需要に應ずべく計畫せられ先に第1期工事として30萬キロの建設を終つたが續いて第2期15萬キロの建設に着手本年末竣工の豫定である。

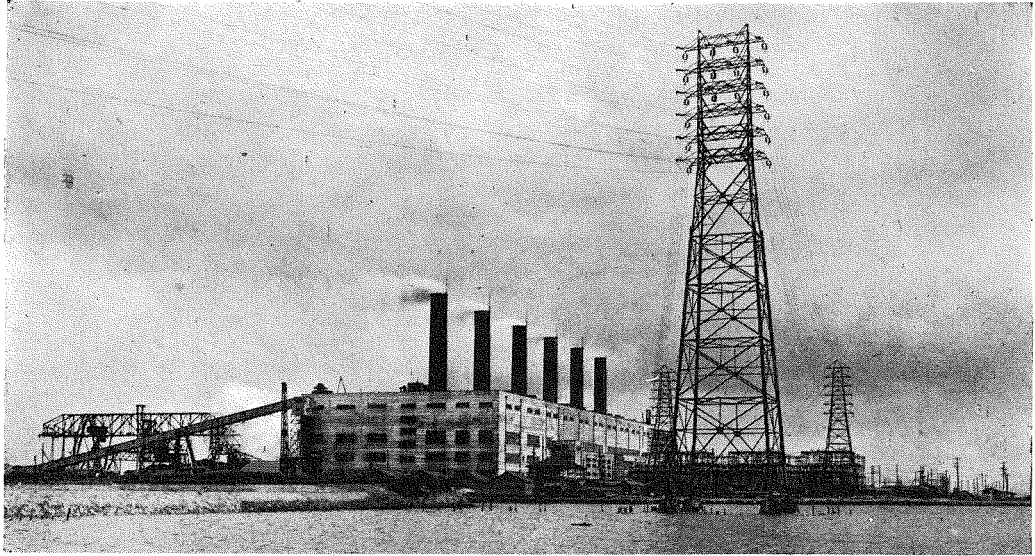
第1期

位置 兵庫縣武庫郡大庄村
 建坪 4,400坪(6階建)
 延坪 24,40坪
 構造 鐵骨鐵筋コンクリート造6階建
 設計 横河工務所
 施工 株式會社大林組 セメント大阪窯業
 セメント株式會社。鐵骨大阪鐵工所
 着手 昭和7年9月
 竣工 昭和11年2月末

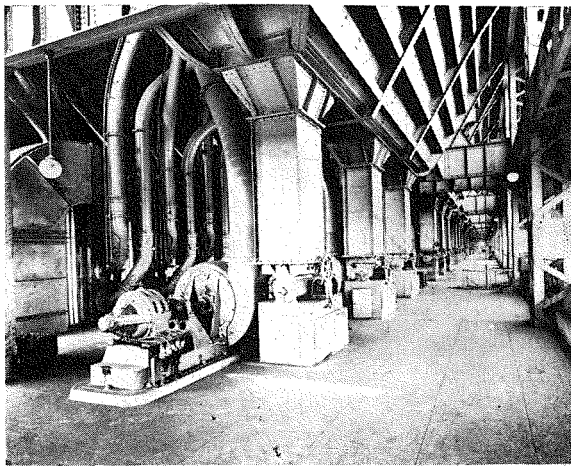
發電機 58,000キロ6臺、(三菱電機製3、石川島芝浦製2、英國メトロポリタンビッカース1)

第2期

位置 第1期工事に接續。
 延坪 4,400坪
 構造 鐵骨鐵筋コンクリート造6階建
 設計 關西共同火力發電所
 竣工 大倉土木株式會社、鐵骨大阪鐵工所
 セメント大阪窯業セメント株式會社
 着手 昭和11年6月
 竣工 昭和13年末
 發電機 三菱電機製75,000キロターボゼネレータ2臺。

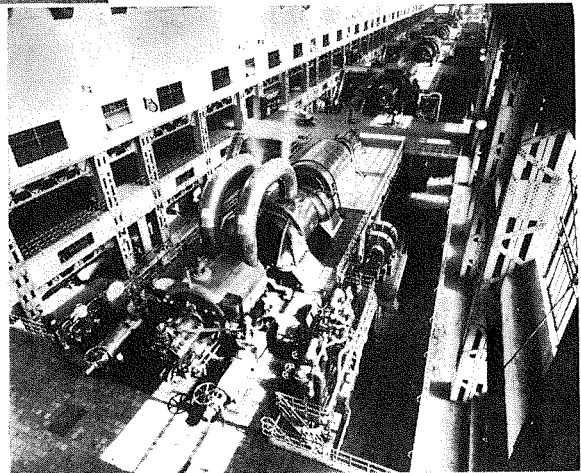


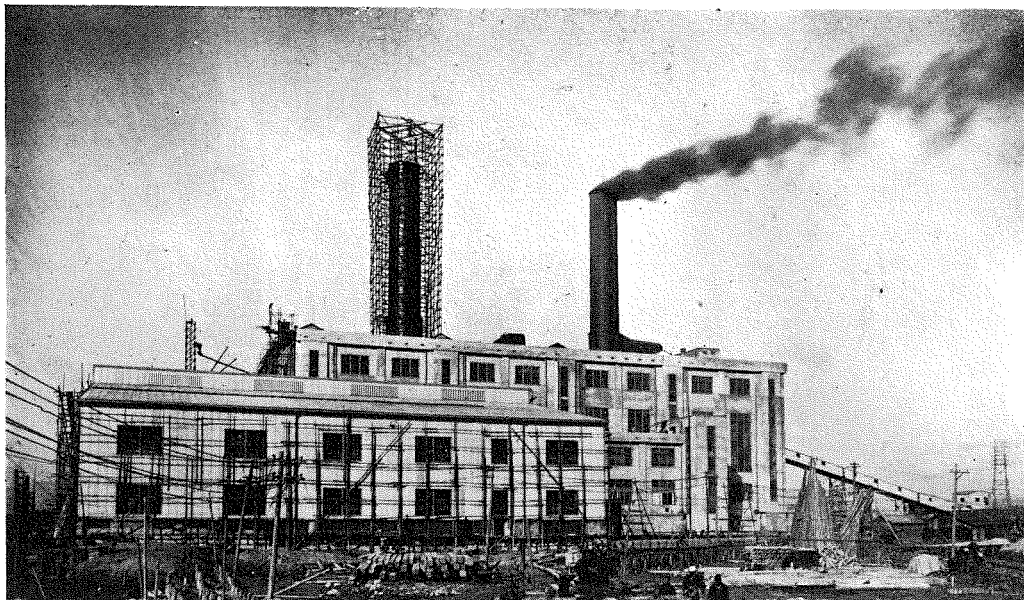
(2) 關西共同火力尼崎發電所全景・第1期工事によるものにして屋外電氣設備側を見る。



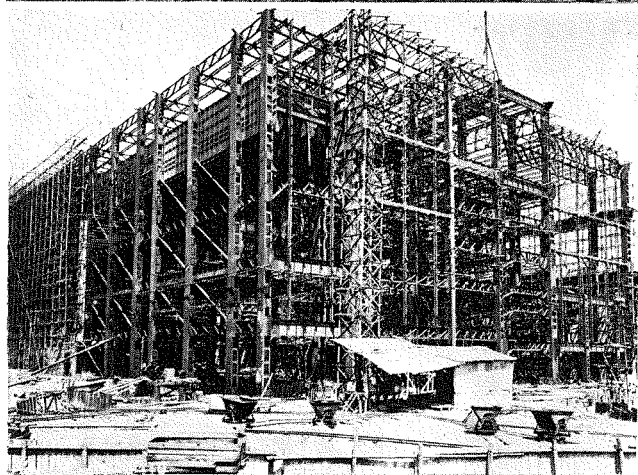
(3) 第1期工事による汽罐室。

(4) 第1期工事による發電機室。



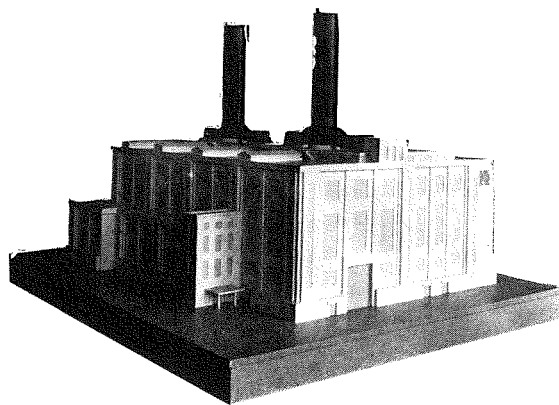


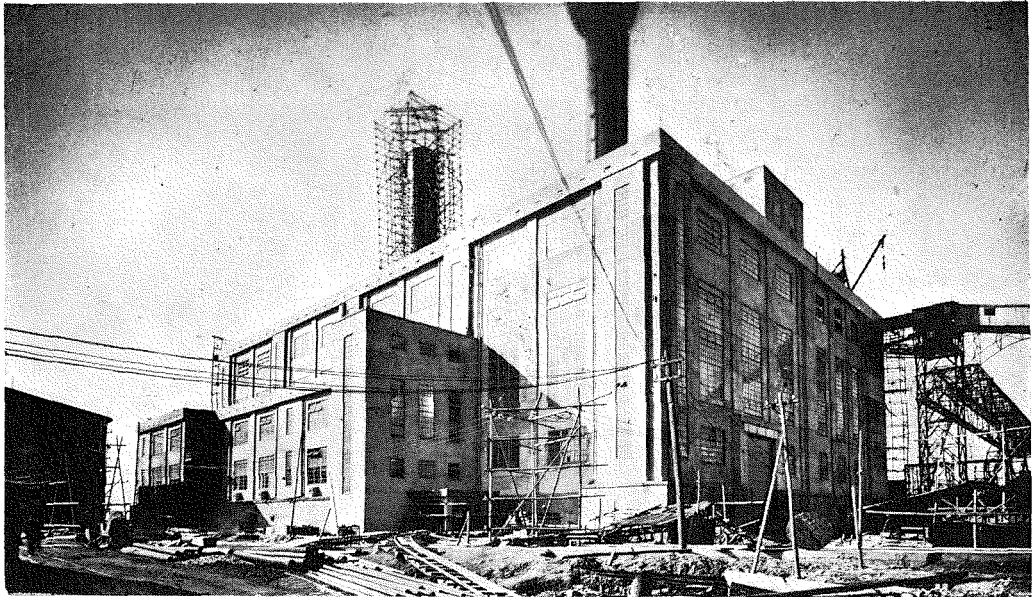
(5) 尼崎發電所第2期工事全景。



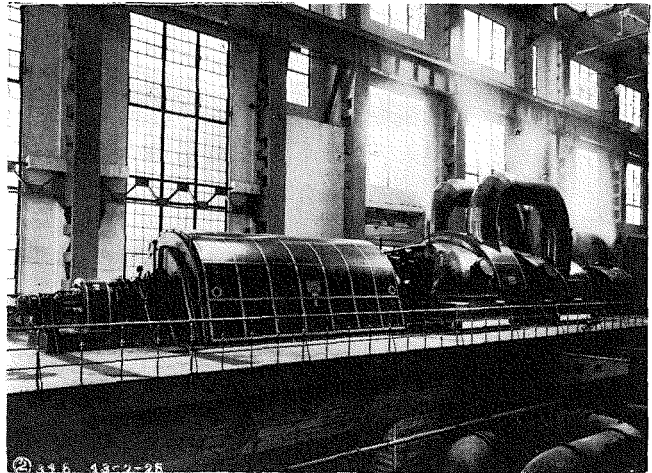
(6) 第2期工事鐵骨工事全景。

(7) 第2期工事模型。

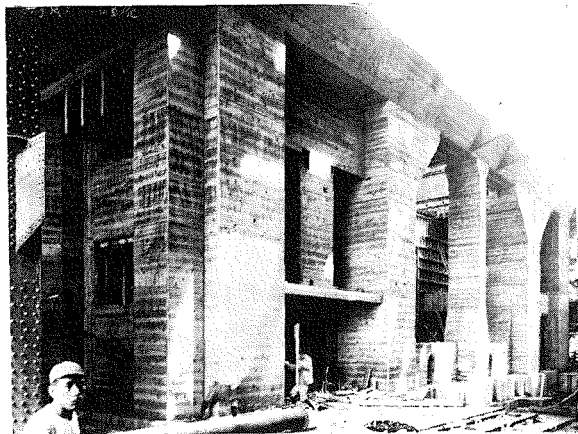




(8) 尼崎発電所第2期工事全景。



(9) 第1号機タービン臺基礎。



(10) 三菱電機製75,000キロターボゼネレーター。